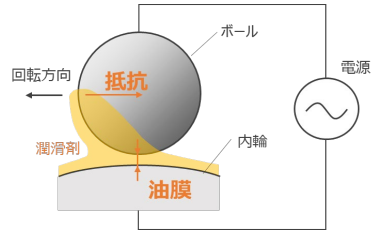


トライボロジー技術による環境貢献

トライボロジー技術を深化し、さらなる省エネ化を実現
 例えば、電気回路を利用して軸受内部を可視化する
 「電気インピーダンス法※」を開発

※日本トライボロジー学会論文賞受賞

⇒ 油膜を極限まで薄くすることで低トルク化に貢献



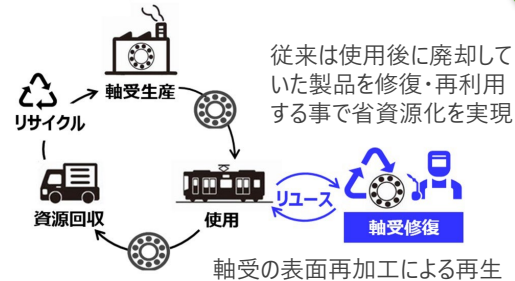
電気の流れやすさを測定することで油膜厚さを算出

CMS・リコンディショニングサービスの活用による環境貢献

製品の寿命診断や状態監視システム (CMS)、
 修復を行うことで、信頼性の向上と省資源化を実現



状態監視のためのワイヤレス振動診断器



従来は使用後に廃却していた製品を修復・再利用する事で省資源化を実現

軸受の表面再加工による再生

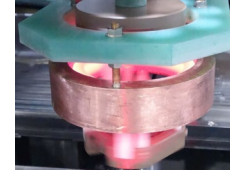
事業活動のCO₂排出量削減

省エネ、技術革新、再生可能エネルギーの3つの
 施策で事業活動で発生するCO₂の削減を推進

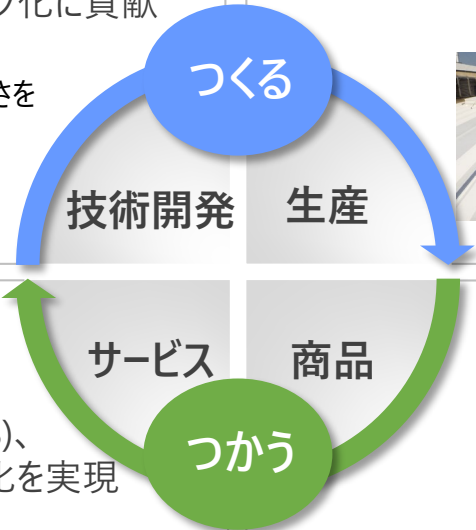
工場の屋根の断熱塗装



熱処理の高効率化



再生可能エネルギーの活用



商品による環境貢献

環境貢献型製品の提供により
 社会全体のCO₂排出量削減に貢献

CO₂削減貢献量
 (万t-CO₂/年)



低フリクションハブユニット軸受

